



香川県教職員連盟機関誌
発行所: 香川県教職員連盟
発行者: 安本 薫

〒760-0004
高松市西宝町2丁目4番60号
香川県教育会館602号

TEL (087) 835-2721
FAX (087) 835-2723

http://www.kakyoren.com/
E-mail: info@kakyoren.com
毎月10日発行 定価1部50円
(年間1,000円 送料とも)
会員の購読費は会費の中に含む

専門部の要望を県教委へ

香教連は一月十日(水)、香川県庁北館四階四〇一会議室において、香川県教育委員会へ専門部要望を開催した。香教連からは安本委員長他三名が出席、県教委側は、久保博紀義務教育課長他八名が対応した。香教連からの主要な要望は次の通りである。

養護教諭部

・養護教諭の専門性を高めるために、各郡市に指導養護教諭(仮称)を位置づけること。また、保健関係書類の様式を県下統一にすること。

青年部

・小学校における専科指導(英語・理科・体育など)の充実を図るため、必要な教員の配置を行うこと。

人事対策部・講師部

・公立学校教員採用選考試験において優秀な人材が多く採用できるよう、特別選考の継続を含め、制度の見直しを図ること。



・特別な事情のある児童生徒を受け持っている講師について、特段の配慮が必要な場合には、継続配置できるように考慮すること。
久保義務教育課長から、「小学校高学年において、教科担任制による専科指導の充実を推進していく。県として体制の整備を図っていききたい。」とお言葉をいただいた。



日華教育交流参加報告



香教連は、結成四十三年を迎えた、子供中心の教育を目指し、健全なる批判力を持つ、県内最大の教職員団体です。



一月三日から七日まで、全日教連第三三回日本教師中華民国訪問研修が実施された。香教連からは、安本薫・委員長、河野富男・副委員長(宇多津小)、工藤護・高学協副会長(香川第一中)、高木俊彦・丸教協事務局長(城北小)の四名が参加した。全国から参加した三〇名の同士とともに中華民国で親善ならびに交流を行った。

学校視察では、台北市立大学附属小学校と台北市立南門中学校を訪問した。教職員の多さや特別教室の充実等に驚きながら、児童・生徒が熱心に授業に取り組んでいる様子を視察した。また南門中において、「教員の資質・能力の向上について」というテーマで日華教育學術検討会を行い、両国の教職員の研修体制について意見交流を行った。また、中華民国外交部と教育部への表敬訪問も行い、カリキュラムの編成等、中華民国の教育施策について理解を深めることができた。



故宮博物院、台南孔子廟、九份老街へも訪れ、台湾の歴史や文化に触れることができた。さらに台南市にある八田与一記念公園や烏山頭ダムを訪れ、日本人である八田与一技師が台湾の治水のために尽力し、ダム completionにより台南の地が穀倉地帯に生まれ変わったことや、農地開発により中華民国の発展を支えた人物として敬愛され、国民から尊敬を集めていることを知ることができた。

参加者の感想は次の通り。
・学校視察を通して、子供たちの活力を感じることができた。一方、不登校や保護者対応等、両国が抱えている課題も共通していると感じた。今後は連携して取り組むことが大切だと思った。
・現地の方との交流を通して、抱えている問題は多くの部分で共通していると感じた。また、子供たちは生活の中で英語が溢れてきたと感じた。中華民国の英語教育が、明確にコミュニケーションの目標として確立していると感じた。
・両国の文化交流を更に深めているのに驚かされた。生徒に中華民国の親日的な近くて近い国であることとしつかりと伝えたい。
・参加いただいた先生方がりがとうございました。



一月三日からの五日間、今年第三三回を迎えた日本教師中華民国訪問研修に参加した。中華民国の外交部・教育部への表敬訪問を始め、小中学校への視察、歴史的建造物の見学等が予定されていた。▲教育部の訪問や學術検討会での意見交流では、来年から日本でも小学校で先行実施となる新学習指導要領と同じように、中華民国においても工夫したカリキュラムの編成が見られ、英語教育に対する取組等も聞くことができた。▲その中で私が最も驚いたのが、学校の様子である。なんと、なんと教員数が日本と大きく違う。訪問した学校は規模校ではあったが、なんと教員数は百七十人。特別教室も多くあった。また、クラブや部活動の指導については、教員だけでなく、多くの外部指導者が指導に携わっていた。▲一方、大きく違うように思っていた学校の様子だが、不登校や保護者対応等の課題については共通部分が多いと感じた。▲今回の訪問研修で日本の教育の素晴らしさと同時に、改善点についても改めて感じることができた。今後の香教連の要望活動の中に取り入れていきたい。(薫)